

取扱説明書



軽量MTストレッチャー

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。ここに示した事項は安全にお使いいただくことにより、事故を未然に防止するためのものです。

区 分	危険や損害の大きさと切迫の度合い
警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定されます。

警告	本製品を設置する際には、必ず平らでしっかりした床の上に設置してください。傾いた場所に設置しますと本製品が転倒する恐れがあります。
	本製品を昇降させる際は、まわりの人の身体や手足、障害物がないか十分注意してください。本製品に挟まれ、人身事故や物損事故等の原因になります。
	本製品を移動させるときは、高さを最下限まで下げてから移動させてください。転倒して人身事故や物損事故等の原因になります。
	改造や分解修理は絶対にしないでください。事故・けがの原因となります。
	ベッドガードにもたれたり、腰掛けたりしないでください。ベッドガードの破損や転倒する恐れがあります。
	ベッドガードはしっかりと固定されている事を確認の上、ご使用ください。ガタつきや脱落の原因となります。

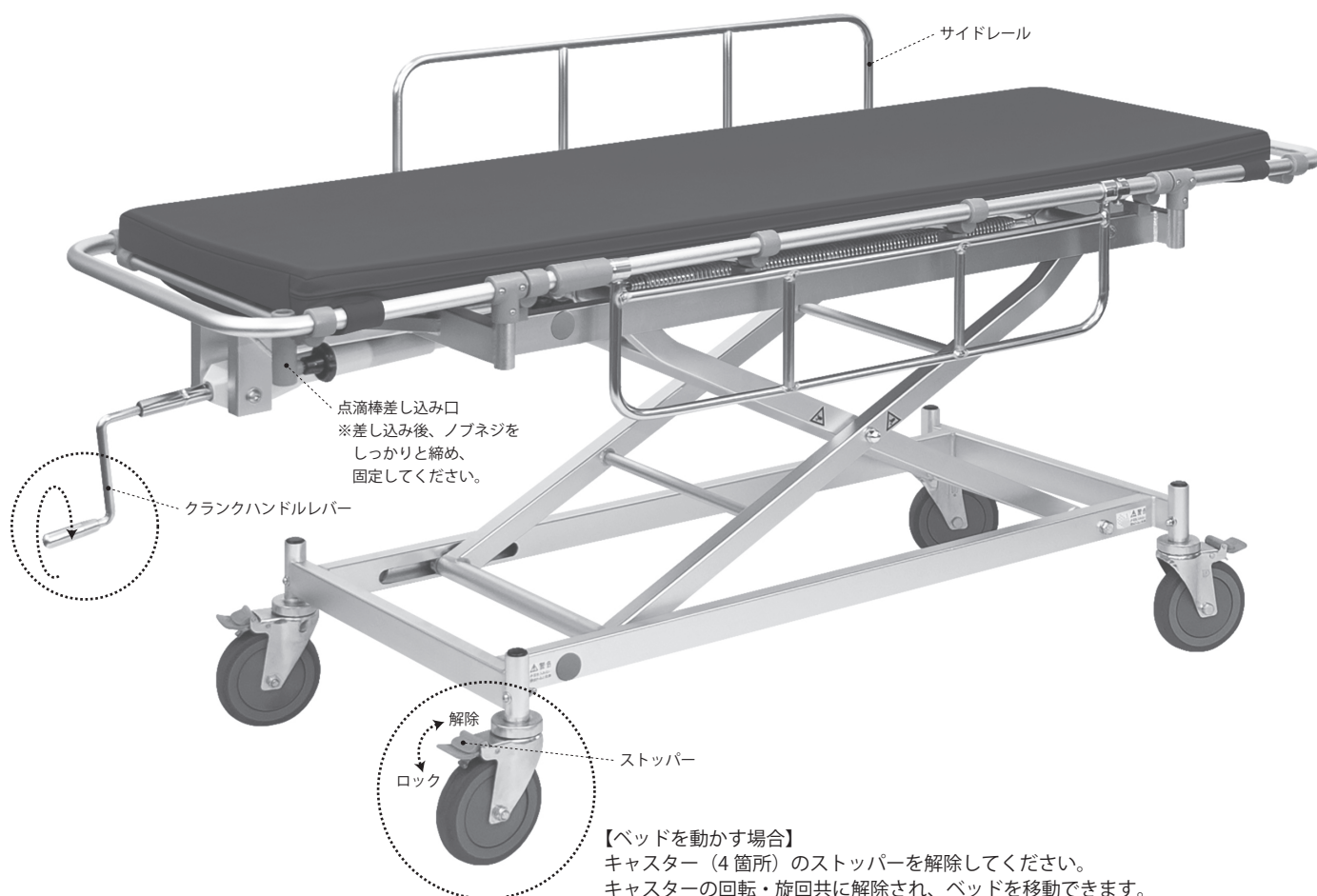
注意	昇降の際は、人を乗せた状態で高さ調節をしないでください。落下事故の原因となります。またハンドルの寿命が著しく低下します。
	使用前に各部が正常かつ安全に作動することをご確認ください。
	ゆらみ、がたつき、傾き、音等に常に注意して、点検を行ってください。また少しでも違和感を感じたときはご使用を中止してください。
	ベッドガードを調節する際は、指などを挟まないようにご注意ください。
	本製品の用途以外には使わないでください。事故や故障の原因になります。
	ご使用中に異常な揺れが発生したら、使用を中止し、各部の締め付けボルトの再点検を行ってください。又、改善されない場合は、ご購入代理店にご相談ください。
	通常、キャスターは常温、構内で使用される事を想定しております。高温、低温、多湿、酸、アルカリ、塩分、溶剤、油、海水、薬品等の影響を受ける特別な環境での使用は避けてください。製品の劣化が進む恐れがあります。やむをえず、ご使用になる場合は個々の用途に合わせた金具、車輪、グリスが必要です。尚、材質により床面に汚染の恐れがあります。
	キャスターは消耗品のため、劣化、破損等の不具合が生じた場合は、ただちに交換してください。

アジャスターゴム、脚部キャップ及びキャスターの樹脂等によって、床材と床の表面処理材（ワックス等）が化学反応を起こし、変色する恐れがあります。設置場所等には十分ご注意くださいようお願いいたします。

クランクハンドル・キャスター操作方法

【シートの高さ調節方法】

クランクハンドルを時計回りに回すことで、シートの高さを上げる事が可能です。ご希望のポジションに調節してください。
シートを下げる場合は、クランクハンドルを反時計回りに回してください。



【ベッドを動かす場合】

キャスター（4箇所）のストッパーを解除してください。
キャスターの回転・旋回共に解除され、ベッドを移動できます。

【ベッドを固定する場合】

キャスター（4箇所）のストッパーをロックしてください。
キャスターの回転・旋回共にロックされ、ベッドが固定されます。

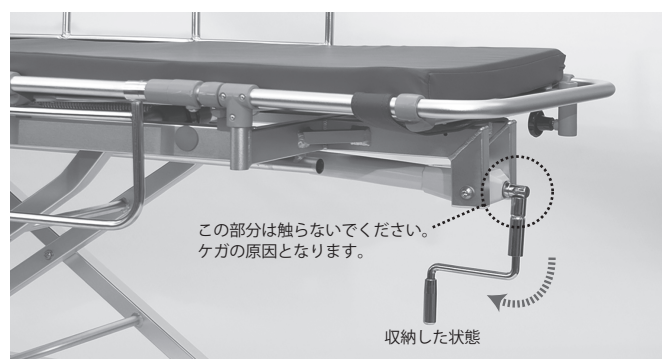
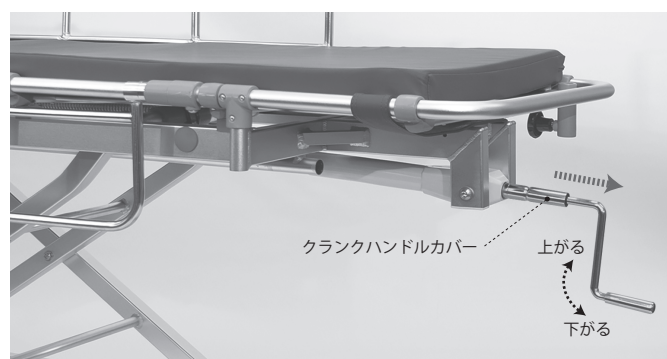
【クランクハンドルの収納方法】

クランクハンドルカバーを引きながら、クランクハンドルレバーをベースフレーム側へ折りたたみます。取り出す際は、逆の手順で行ってください。

⚠ クランクハンドルを使用しない時は、必ず折りたたんでおいてください。（壁を傷つけたり、クランクハンドルの故障の原因となります。）

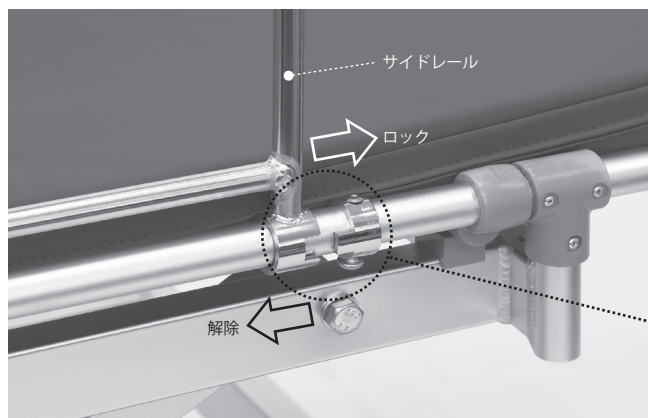
⚠ ストレッチャーの高さ調節後は、クランクハンドルを折りたたんでください。（壁の破損や故障の原因となります。）

1年に数回、またハンドルカバーの動きが悪い場合、部分に市販の潤滑スプレーを吹き付けてください。



クランクハンドルを収納されない場合、製品本体の自重でクランクハンドルが回転し高さが下降する可能性があります。
必ず、ポジションをセッティング後はクランクハンドルを収納してください！

サイドレールの操作方法



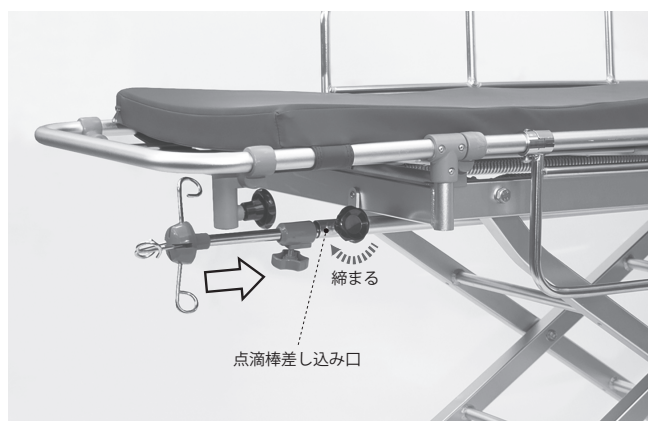
【サイドレール使用方法】

- ・サイドレールを患者の乗り降りの妨げとならないよう、回転させることができます。
- ・片方の手でストレッチャー本体を持ち、サイドレールを図⇄解除方向へスライドさせます。
- ・スライドさせ、凸と凹を外した状態のまま、サイドレールを下側へ回転させます。
- ・回転後は、スライドさせている力を弱め、凸と凹をかみ合わせ、ロックします。
- ・サイドレールを立てる際は、逆の手順で操作します。

この部分は触らないでください。ケガの原因となります。

⚠ サイドレールを持ってストレッチャーを移動させないでください。

点滴棒の収納方法

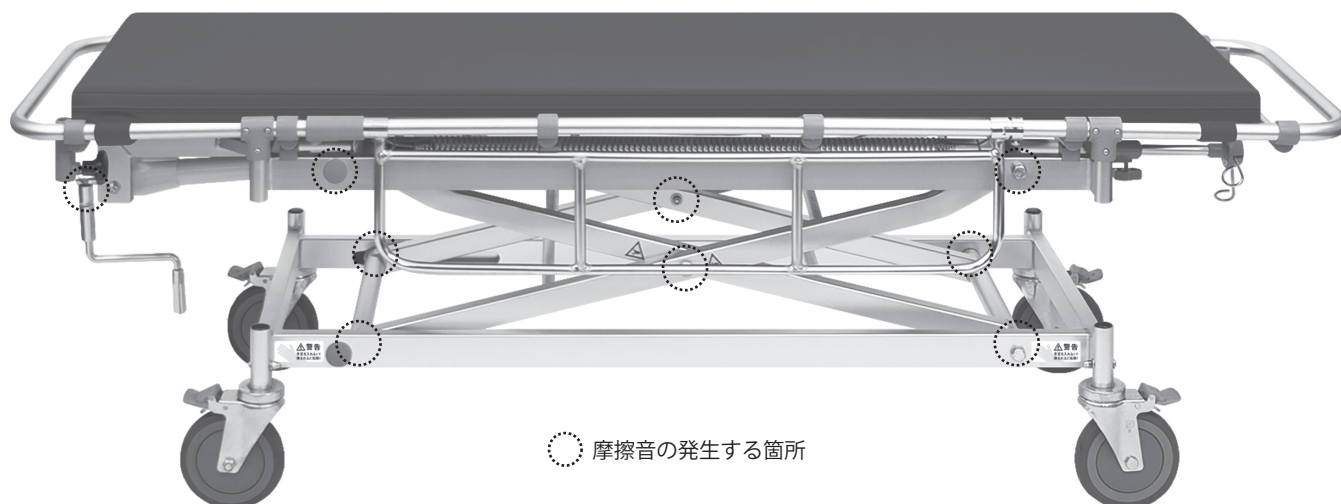


点滴棒差し込み口に差し込んだ後、ノブネジを締めて固定してください。

⚠ 使用していないノブネジ（3箇所）は、しっかりと締めてください。脱落の原因となります。

異音がする場合

● 快適にお使いいただくために



○ 摩擦音の発生する箇所

※回転部分またはボルト部分に市販の潤滑スプレーを吹き付けてください。

※潤滑スプレーを吹き付けた際にスプレーの飛散や、垂れて床を汚すおそれがありますので布等をあててご使用ください。

※潤滑スプレーは記載の使用方法をよく読んでから取り扱ってください。

※万一摩擦音が発生した場合、給油により軽減しますが、浸透するまでに2、3日かかります。軽減されない場合は、ご購入代理店にお申し付けください。